

仕様書

1 件名

誘導結合プラズマ質量分析装置 一式

2 用途

水道水中及び河川水中において、水質基準項目、水質管理目標設定項目、要検討項目（Moのみ）の金属類一斉分析に使用する。

3 仕様

(1) 本体【指定銘柄】

メーカー名	名称	形式	数量
アジレント・テクノロジー株式会社	誘導結合プラズマ質量分析装置	Agilent 7850 ICP-MSシステム	1式

■システム構成

- ① 誘導結合プラズマ質量分析装置
 - ・ Agilent 7850 ICP-MS
- ② オートサンプラー
 - ・ アジレント・テクノロジー株式会社製 SPS4 オートサンプラー
- ③ 冷却水循環装置
 - ・ 空冷式冷却水循環器 G1879B
- ④ データ処理部
 - ・ PCは、CPU 3GHz相当以上、メインメモリ 16GB以上、プロセッサはCore i5-12500以上、ソリッド・ステート・ドライブの容量は1TB以上を有してあるもの。また、Microsoft[®] Office (エクセル、ワード) をプレインストールすること。
 - ・ ディスプレイは 24 インチのワイドカラーモニターであり、解像度が最大 1920×1200であるもの。
 - ・ プリンターは A4 対応カラーレーザープリンターであり、両面印刷が可能であること。また、グリーン調達適合品であること。
 - ・ 日本語キーボード及び光学式マウスを有すること。

(2) 本体機器設置台《参考銘柄》

メーカー名	名称	形式	数量
ヤマト科学株式会社	サイド実験台(スチールフレーム)	LSFA2-187T	1台

同等品の申請について

参考銘柄以外の同等の品質、機能を有する製品を提案する場合は、下記の申請先に申請し了承を得ること。

申請先：〒951-8560 新潟市中央区関屋下川原町1丁目3番地3

新潟市水道局総務部経理課契約係

電話 025-232-7322

申請方法：別紙「同等品承認願」に、該当する品名及び同等品のメーカー名、銘柄等を記載するとともに、カタログの写し等を添付し、申請先に持参または郵送により提出。なお、郵送の場合は電話連絡すること。

申請期限：令和6年8月30日(金) 17時まで

(3) 本体付属品

品名	数量	備考
排気部ダクトホース、ダンパー、ファン	1 式	機器本体、オートサンプラー用
メンテナンス消耗品キット	1 式	Agilent 7850 用
ロータリーポンプオイル	3 個	3 回交換分
冷却水循環装置用冷却水	3 個	3 回交換分
サンプリングコーン、スキマーコーン、ガスケット	2 個	Agilent 7850 用、各 2 個ずつ
スプレーチャンバー	2 個	エンドキャップを含む
トーチ	2 個	コネクタ管、シールドプレート、ボンネットを含む
ネブライザー	2 個	配管ラインを含む
レンズ	1 式	Agilent 7850 用
試料チューブ、内標チューブ、ドレインチューブ	3 式	
オートサンプラー用試料専用ラック	3 個	15mL バイアル用
オートサンプラー用試料専用ラック	1 個	50mL バイアル用
オートサンプラー用 5 ポジションラック	1 個	洗浄ボトル、内標ボトル用
洗浄ボトル、内標ボトル	5 個	5 個ずつ
オートサンプラー用消耗品キット	1 式	SPS4 用 (プローブ、チューブ類)
チューブカッター	1 個	
ドレインタンク	1 個	
アルミナ	1 個	研磨用
綿棒	200 個	先細、洗浄用
必要工具	1 式	Agilent 7850 用
ICP-MS レンズ用研磨紙	5 個	レンズメンテナンス用
ネブライザークリーニングツール	1 個	ネブライザーメンテナンス用
RF コイル調整プレート	1 個	
拡大鏡	1 個	
OAテーブルタップ	1 式	接続に必要なコードを含む

4 納 期 令和 7 年 3 月 21 日

5 納入場所 新潟市水道局技術部水質管理課 (新潟市西区青山水道 1 番 1 号)

6 納入方法 局職員の指示に従い行うこと。

7 その他特記事項

- ・ 据付費（耐震対策含む）、運送費、調整費、既設装置（サーモフィッシャーサイエンティフィック社製 ICP-MS iCAP Qc 1 台）及び付属する備品の撤去費（マニフェスト E 票の写しの提出）を含むこと。
- ・ 本装置の運用にあたって必要な据付調整を含む（ダクト交換・ガス圧力、ガスライン変更・電気設備変更等の測定可能になるまでの全ての費用を含む）。
なお、本装置の設置にあたり、以下の設備が使用可能である。
電気：単相 200V 30A のコンセント 1 ヶロ×1、単相 200V 20A のコンセント 1 ヶロ×1、
単相 100V 20A のコンセント 2 ヶロ×2
ダクト：ダクト径 150mm、風速 最大 12m/s
ガス：アルゴンガス最大圧力 1 MPa、ヘリウムガス最大圧力 0.3 MPa
- ・ 本装置設置後、性能検査を行うとともにその報告書を提出すること。報告書には、以下の内容を含む。
 - 0.165% 塩化ナトリウム水溶液（海水塩分濃度の 5%に相当）に当課の定量下限濃度を添加した試料（添加元素・濃度：ホウ素・0.005 mg/L、アルミニウム・0.002 mg/L、ヒ素・0.0003 mg/L、セレン・0.0005 mg/L）について、5 回測定を実施し、その変動係数（CV 値）が 10%以内であることを確認する。また、無添加試料を 1 回以上測定し、その結果との差により得られる添加濃度に対する定量濃度の真度を算出し、真度が 30%以内であることを確認する。なお、試料、標準液、内部標準液は当局支給とする。
- ・ 操作手順書は日本語版を 2 部以上提供すること。手順書は原則「製本型式」とするが、当局の承認を得た場合は、「ファイル型式」等でも良いものとする。
- ・ 本装置設置後、局職員に対して操作手順及び保守管理手順の研修を行うこと。また、納入者が実施する機器分析のトレーニングコースを、無償（受講料のみ）で 1 名受講可能であること。
- ・ 引き渡し日から 1 年以内に発生した故障、破損、変質及び性能低下については、無償で復旧を行うこと。
- ・ 故障時の対応は、3 営業日以内で行うこと。
- ・ 本装置 1 式については、一体の分析装置システムとしての性能保証及びサポートを 1 社で完結できること。
- ・ 本装置 1 式の性能を保証する期間は、当局が別途依頼する定期的メンテナンスを実施するものとして、製造元が当該装置の製造を停止後 7 年間とすること。
- ・ 本仕様書に定めのない事項については、局係員と協議の上定める。

8 設置場所



